

「注意」

このユーザーマニュアルは元英語マニュアルを基に翻訳されたものです。

内容が部分的に異なったり、間違いがある可能性がありますのでご了承ください。

もしご質問や不明点ありましたこちらのメールアドレスにご連絡をお願いいたします

befaco.jp@befaco.org



BURST

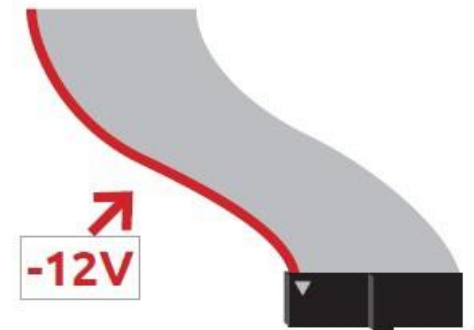
ユーザーマニュアル

電源

BEFACOからモジュールを購入していただきありがとうございます。
このモジュールを使う前にこのマニュアルをお読みください。

1. 接続するモジュラー収納ケースの電源コードを外してください
2. 電源コードの極性をしっかりご確認ください。ケーブルの色付きの線(ピン番号1)は-12Vレールです。
3. モジュールを逆向きに差し込むと壊れる可能性がありますのでご注意ください。
(この場合は保証対象外になります)
4. この製品についてご質問ありましたら、こちらにお問い合わせください

befacojp@befaco.org

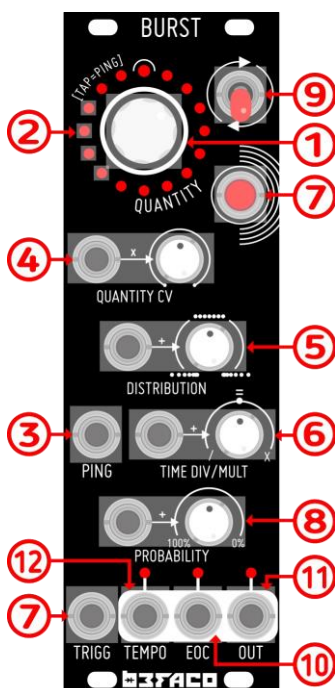


イントロダクション 概要

BURSTはトリガープロセッサおよびジェネレーターであり、簡単にトリガーチェーンが作れるモジュールです。トリガーに従っていくつかのトリガーを作る仕組みになっています。手動または外部トリガーを使用して、一定量のトリガーが生成されます。各バーストの時分割、分布、数量、および確率を制御できます。

モジュール
参照

パネルの概要



1. 数量設定ノブ
トリガー量とタップテンポの手动制御
2. LEDディスプレイ
トリガー量、バースト、ポット設定の視覚的フィードバック得られます
3. PING入力
トリガーまたはクロックでタイムウィンドウを設定できます。
4. QUANTITY// CV IN
減衰器ノブ付きの数量調整CV入力。
5. DISTRIBUTION// CV IN
バースト内での分散方法を制御します。
6. TIME DIV/MULT//CV IN
時間ウィンドウを分割または乗算します。
7. 手動トリガー//TRIGG IN
手動で、またはゲート/トリガーでバーストを開始。
8. PROBABILITY(確率)ノブ// CV IN
手動または電圧で、トリガーをランダム化
9. サイクルスイッチ
「バースト」をループさせます。
10. EOC(サイクル終了出力)
バーストが終了するたびにトリガーを出力します
11. OUT アウトプット
メイントリガーバーストアウト。
12. TEMPO テンポアウト
内部テンポ出力

パネルの説明

使い方

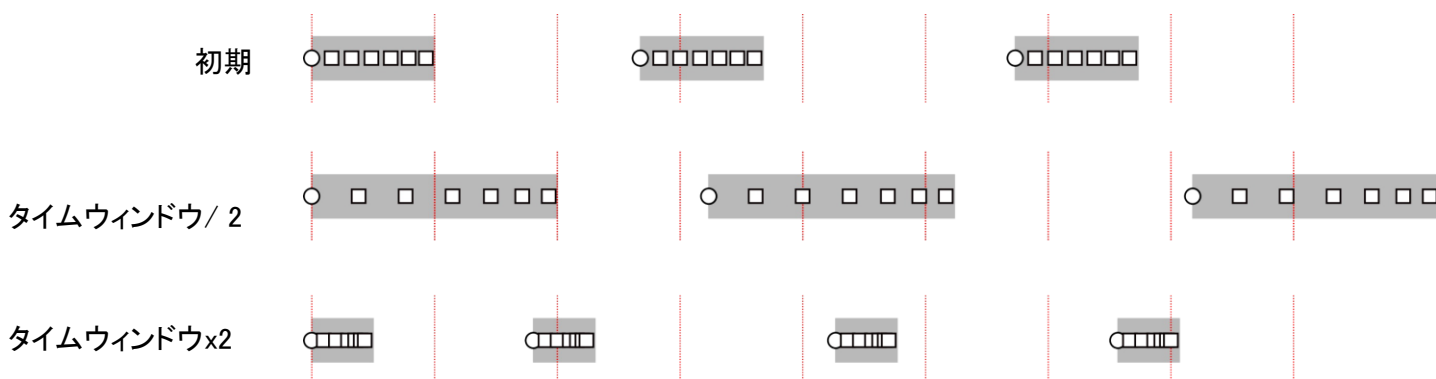
BURSTは、入力されるトリガーをいくつかのトリガーバーストに変換します。ピング入力に設定されるタイムウインドウ(時間枠)内に、様々なパラメーターに従って信号を分散し、トリガー信号を生成します。

ピングについて

時間を保つために、BURSTは常にある「タイムウインドウ」(時間枠)内で動作します。生成されるバーストがその時間枠内に収まるように調整されます。テンポの概念に似ていますが、「常に繰り返す」の必要はありません。この概念は紛らわしそうかもしれませんが、実に簡単です！

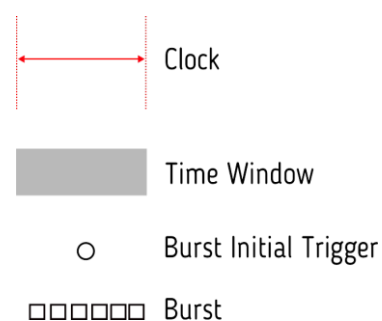
以下の図表で見ての通り、タイムウインドウはクロック(エンコーダーをタップするか、Ping INにパルスを送信する)に最初に設定されますが、その後ずっとその信号を従う訳ではありません。

いつでもバーストを開始してもバーストの長さ(タイムウインドウ)が変わらない。



テンポに同期させると簡単にパーカッション・ロール、2・3・5連符など、複雑なポリリズムが作れます。

BURSTのデフォルトモードは「ワンショット」ですが、ループできます(「サイクル」モード)ので、クロック除算器または乗算器としても使えます。



パネルの説明

コントロール

数量設定ノブ

バーストの主なコントロールは、数量設定ノブです。主に2つの機能があります。



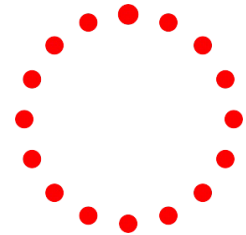
1. 1つのバーストに含まれるトリガーの数量をコントロールする。数量はいつでも変更することができますが、次回のバーストから変更されます。モジュールの電源を切ってもバーストの数量がモジュールの記憶に残ります。1バースト当たり最大32トリガーまでです。

2. 手動「ピング」/タップテンポ。2回以上をタップすることでタイムウインドウの長さを変更できます。2回タップすると、時間を調整できます。2回以上タップすると、合計の平均時間が算出されます。モジュールの電源を切ってもこの設定も記憶に残ります。

LEDディスプレイ

次の情報が表示されます：

1. トリガー量：バースト内のトリガーの数を示します。
 2. バースト：バーストが開始されると、トリガーの数が表示されます。
 3. ノブ/ CV設定：変更がある場合LEDで表示されます
- 複雑のパラメーターが同時操作する時にバーストの数が優先的に表示されます



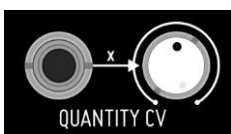
PING IN(ピング入力)

トリガーまたはクロックでタイムウインドウの長さを設定できます。ノブをタップすると同じ効果です。タイムウインドウを設定するとクロック信号がなくてもその長さが維持されます。

注意:モジュールの電源を切るとこのパラメーターの値が削除されます。

数量 CV/減衰気

CVでトリガーの数をコントロールできます。CVの値は、ノブの値から足算または引き算されます。ノブでCV信号を減衰できます。CV入力は次の方法で-5 vから10vまでの電圧に対応します。



5 V: 16トリガーを引きます

0V: 変更なし

5 V: 16個のトリガーを追加します。

1 0V: 32個のトリガーを追加します。

10v以上または-5v以下の電圧は無視されます。

パネルの説明

コントロール

分配ノブ/ CV IN

バースト内での分散方法を制御します。線形・対数・指数分散もでき、ノブまたはCVでコントロールできます。要するに、バースト内のトリガー間の距離を調整できます。

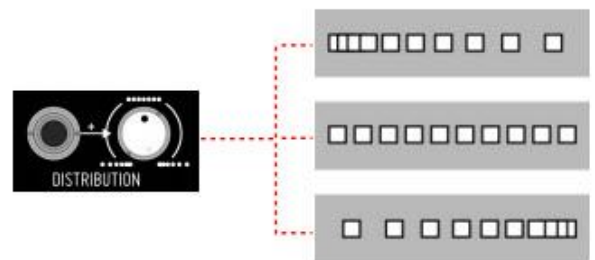
これによって、バーストの音をさらにダイナミクスや「人間らしさ」が作れます。

このパラメーターは、トリガートレインに「物理」感覚を追加し、よりダイナミックでオーガニックにするのに役立ちます。

入力信号CVの範囲は10vまでです。CVの値はノブの値に足算され、ポジティブ値であればCVから同じ値のネガティブ信号まで使えます。

例えば、ノブは右に振り切った状態のCV範囲は0～-10vまで、真ん中だと5～-5vのCVまで、左に振り切った状態だと0～10vまでになります。

その範囲以外の電圧信号が無視されます。



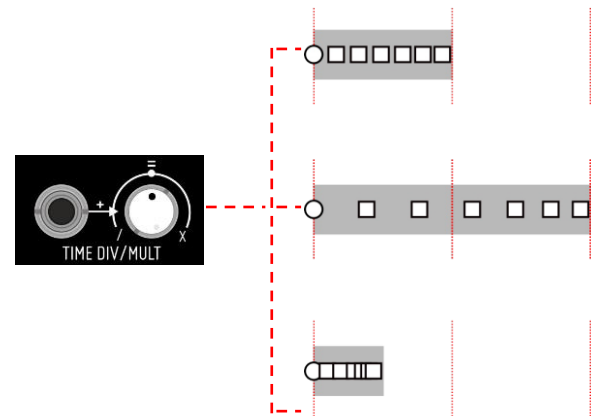
時分割/乗算ノブ/ CV IN

タイムウインドウの長さをCVやノブの値に掛け算または割り算します。このINを設定し、通常のコントロールノブを使用して、マルチバイナルのマルチプルを設定します。

ノブとCVの値が足算されます。

ノブが中央でCV INに信号入力がない状態で効果がありません。

ノブを右に回すと0-8の整数で掛け算されます。左に回すと0-8の整数で割り算されます。



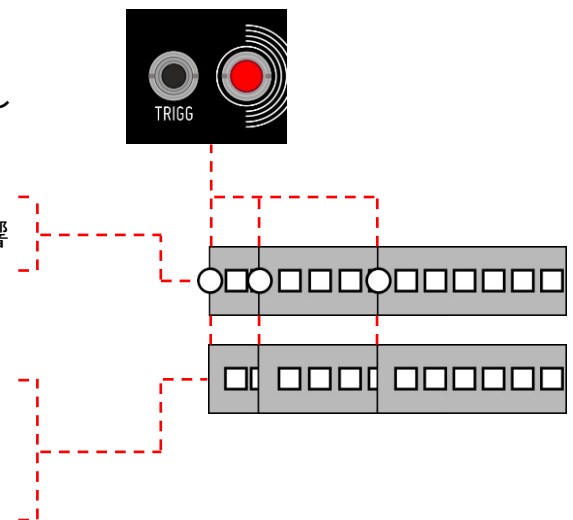
手動トリガー/トリガー入力

手動またはCVでバースト開始できます。

それらは、「再トリガー」の方法であり、バーストをいつも最初から再生します。TRIGG入力は確率設定に影響されますが、ボタンには影響がありません。

バーストを開始させるトリガーは必ず出力信号にあり、確率設定などに影響されません。

ただし、この設定を解除したい場合はトリガーボタンを3秒長押ししたらトリガー信号が出力信号から無くなります。そしてトリガーの最低限を0に設定されます。元設定に戻るのに3秒長押ししてください。



パネルの説明

コントロール

PROBABILITY 確率ノブ / CV IN

Probability Knob / CVでバーストのトリガーをランダム化できます。

左に振り切った状態だと確率100%で、右に振り切った状態だと確率0%になります(全くトリガーされなくなってしまう)

CVの範囲は10Vまでになります。この値はノブの値の足算されますので、ノブと同じ値のネガティブ信号まで使えます。

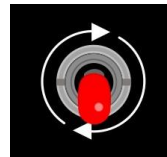
例えば、ノブは右に振り切った状態のCV範囲は0~-10vまで、真ん中だと5~-5vのCVまで、左に振り切った状態だと0~10vまでになります。

その範囲以外の電圧信号が無視されます。

サイクルスイッチ

「サイクル」モードでは、トリガーが受信された後、永遠に再び繰り返されます。2つの位置があります：

サイクルモードでは、トリガーは確率設定に影響を受けません。



上: サイクル・オン、ラッチ

下: サイクル・オフ

トリガーがある場合、バーストはその時点でリセットされます。

EOCアウト

1つのバーストが終了する度にトリガー信号が発信されます。EOCの意味はEND OF CYCLEになります。他のモジュールを連携させるのにとても便利な機能です。

テンポアウト

内蔵テンポ信号出力。BURSTをモジュラーシステムのメインクロックとして使いたい時に便利。

その他

スペックとクレジット

* サイズ: 8HP

* 深度: 30mm

* +1 2v: 50mA

* -1 2v: 10 mA

* デザイン: Diego Rodríguez

* ファームウェアコーディング: Jeremy Bernstein & Eloi Flores

* Jonatan Bernabeu、Pepe Coca、Edu Tarradas「Clip」、Pau Cabruja、Miguel Eedl、Befacoチーム全員に感謝